

待ちに待った給食
ごはん 洋風豆腐スープ
ポテトと米のささみカツ
コールスローサラダ

全校一斉 性教育



先週の水曜日、全校一斉で「性教育」が行われました。3年生では、男性と女性では性に関する欲求の方向が違う（男性は身体的快楽を求める傾向が強く、女性は精神的快楽を求める傾向が強い）ことを学習し、性交は相互に尊重し合う愛情表現であることを勉強しました。そのうえで、SNSや性感染症の危険性、望まない妊娠にともなうリスクなどについて考えました。

中学生として、自分の行動に責任を取らなければいけないと思った。性行為は1つの愛情表現だとは思いますが、一歩間違えると新たな命を壊してしまったり、学校を辞めなければいけないという、とても大きなリスクがあると思った。（3年 野口心咲）

将来にとって大切なことを、たくさん聞くことができた。性に関することだけでなく、全てに責任がともなうことを、改めて知ることができた。今後生活していく中で、判断力をもっと磨いていこうと思った。（3年 仲野耀羅）

笑いながら話していたことが、思った以上に大切なことだとわかった。自分の体をどれだけ大切にできるか、責任をもつことができるか、しっかり考えて過ごしていきたい。ネットもどれだけ恐ろしいか、よく考えて自分の行動を見直していきたい。おもしろ半分で関わってはいけないと思った。（3年 北村菜々香）

2年生では、男女の身体面・精神面の違いを学習しながら、望ましい男女の関わり方を学習しました。最近、B君と一緒に帰ろうと誘われたり手をつながれたりするようになったAさんは、ある日、誰もいないから家に遊びに来ないかとB君に誘われました。Aさんはどうしたらよいかを考えながら、望ましい男女関係について考えていきました。

男子と女子では考え方に大きな違いがあることが分かりました。グラフからも分かるように、接近欲は男女ほとんど変わらないけど、接触欲では大きな差があり、人間って複雑だなと思いました。男子も女子もお互いの気持ちを考えて、いやだと思っている人の思いも尊重し合える仲になるのが1番よい距離感だと感じました。（2年 高橋優歌）

自分と相手のことをよく考えて、どういう関係でいるのかをきちんと自分の考えで決めるべきだということを学びました。男女で違う点があるのは当然のことなので、そこをよく考えることが大切だと思いました。自分がそうだからということではなくて、相手がどう思うかを先に考えて行動することで相手も喜ぶと思います。明るい感情で付き合えるように行動することが大切だと思いました。（2年 堀江修平）

1年生は「二次性徴」「出産と避妊」「SNSの危険性」について、男女別で学習しました。ちょっと恥ずかしそうに感想を書いていた人が多かったようです。